

鏡山公園のサクラとコブシ

東広島市が乗っている加茂台地では、広島市街に比べ春が遅い。気象台が発表する広島市のサクラ情報に、計算上は7日足して行動しないといけない。

元々は農村であった東広島市に、広島大学などの大学、あるいは独立行政法人、酒類総合研究所などの研究機関が移転したとき、この街にはサクラの名所というものを聞かなかった。

江戸時代にはお城がなかったから、「お城のサクラ」は望むべくもなく、溜め池で水の不足をしのいできた西条盆地には、川の堤防に連なる「桜並木」は想像しにくい。松林に覆われた山々に、松茸はかつて有名であっても、山桜はまばらである。

誰が考えたか知らないが、鏡山公園にサクラを植えたのは1つの卓見だった。公園の中には「桜の園」なるゾーンがあり、サクラの下に芝生を敷きつめているのはなおよい。

サクラは、散るときが一番よいという人がいる。数ある花の中でこれは例外の扱いだが、わたしの年代では「特攻隊」や「大学受験失敗」を連想してしまう。もちろん、これよりずっと前から、散りぎわの美学は存在していたのだが。



コブシの花、03年4月3日撮影。コブシはソメイヨシノの先触れとして咲く。
樹間に透けて見えるのが色づいたソメイヨシノ。



背後が鏡山、中景が桜の園。2012年4月12日撮影



桜の遠景。2009年4月8日撮影



いろいろな品種のサクラが植わった斜面。開花時期と花の色などが微妙に異なる。
2012年4月12日撮影

過去の「ソメイヨシノの開花時期」をデータとして紹介する。ご参考に。

2003年	4/3蕾	4/7満開	4/10満開
2004年	4/1満開		
2005年	4/6蕾	4/8三分	4/11満開
2006年	4/3蕾	4/6咲始め	4/10満開
2007年	3/28蕾	4/2五分	4/6満開
2008年	4/5蕾	4/9九分	4/11満開
2009年	3/29蕾	4/2五分	4/5満開
2010年	3/31蕾	4/3五分	4/6満開
2011年	4/4固い蕾	4/7咲き始め	4/11満開、花付き少ない
2012年	4/8蕾	4/12ほぼ満開	4/13満開（推定）
2013年	3/24蕾	3/28咲き始め	4/1満開
2014年	3/27蕾	3/31咲き始め	4/2八分～満開

